

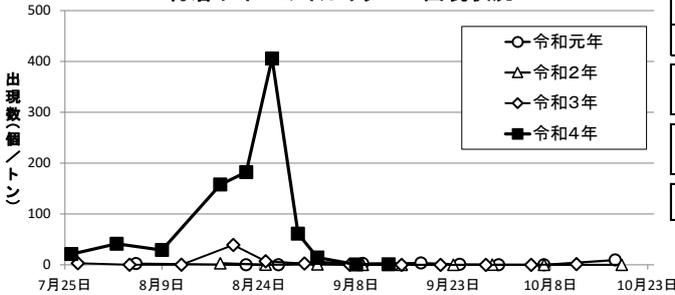
◎サロマ湖付着生物ラーバ出現状況

13日(火)にサロマ湖4地点で付着生物のラーバ調査を行った結果、イガイ(シュウリガイ)ラーバは140~150 $\mu$ mの小型個体を中心に平均で202個/トン出現していました。260 $\mu$ m以上の付着サイズは1個/トン出現しており、前回と同様の状況でした。

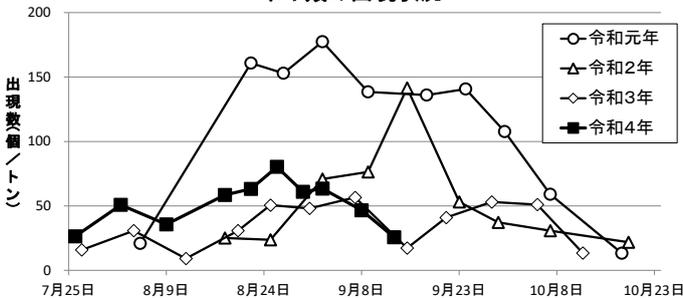
ホヤ類(エボヤ、ユウレイボヤ、ザラボヤ)のラーバは26個/トン出現しており、前回よりも減少しました。

次回は21日(水)に実施予定です。

付着サイズのイガイラーバ出現状況



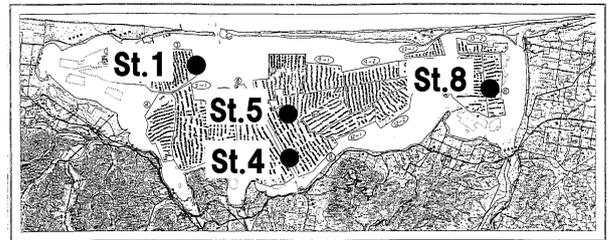
ホヤ類の出現状況



イガイラーバの出現状況

	St. 1	St. 4	St. 5	St. 8	平均
140 ~ 150	17.8	261.5	18.3	27.7	81.3
150 ~ 160	4.5	209.2	3.7	11.1	57.1
160 ~ 170	4.5	83.7	1.8	22.2	28.0
170 ~ 180	0.0	62.8	1.8	16.6	20.3
180 ~ 190	0.0	5.2	3.7	11.1	5.0
190 ~ 200	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
200 ~ 210	4.5	0.0	1.8	0.0	1.6
210 ~ 220	4.5	0.0	0.0	5.5	2.5
220 ~ 230	4.5	5.2	1.8	5.5	4.3
230 ~ 240	2.2	0.0	0.0	0.0	0.6
240 ~ 250	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
250 ~ 260	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
260 ~ 270	4.5	0.0	0.0	0.0	1.1
270 ~ 280	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
280 ~ 290	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
290 ~ 300	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	46.8	627.5	32.9	99.9	201.8
200 $\mu$ m以上	20.1	5.2	3.7	11.1	10.0
	42.9%	0.8%	11.1%	11.1%	5.0%
260 $\mu$ m以上	4.5	0.0	0.0	0.0	1.1
	9.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%
ホヤ類	1.1	64.5	27.4	9.7	25.7

付着物ラーバ関連調査地点図



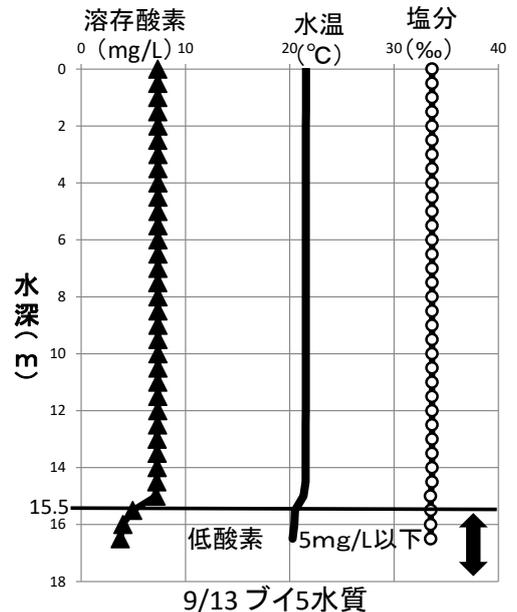
◎サロマ湖水質状況

13日に湖内中央部ブイ5の水温(°C)、溶存酸素(mg/L)、塩分(‰)を測定しました。

その結果、水温は全層で22°Cを下回っていました。

溶存酸素は底から水深15.5mまでで5mg/Lを下回っていました。

塩分は全層で33‰以上ありました。



9/13 ブイ5水質